

1 組 主体的な学び

2 組 対話的な学び

対 象：第2学年1組 33名

第2学年2組 34名

授業者：1組

2組

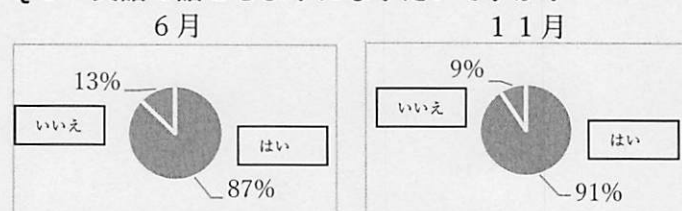
1 単元名

「From head to toe」

2 児童観

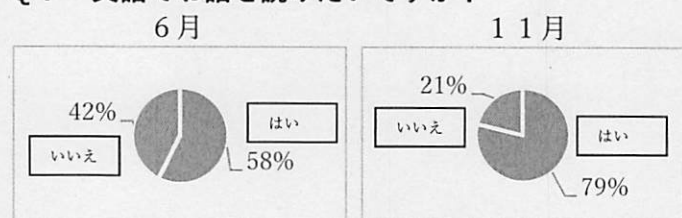
外国語についての興味・関心については、

Q3 英語で話せるようになりたいですか？



6月と11月の結果を比較すると、微増ではあるが「話せるようになりたい」と感じる児童が増えた。ゲームや発表を通して、楽しみながら英語を話したことが影響していると考えられる。

Q7 英語でお話を読みたいですか？



Q3より、英語を話すことは楽しいと感じており、さらに英語ができるようになりたいと感じている児童が多い。外国語活動の導入で絵本を活用したことや掲示物を貼っていたことで、自分で読んでみたいと感じる児童が増加した。

上記の結果から、英語への関心・意欲が高まっていることが分かる。低学年から楽しみながら英語に触れていくことで、あいさつの仕方など、英語での語彙を増やしていけるだけでなく、「できるようになりたい」と思う児童が増えた。今後も、低学年の間に、楽しみながら英語に触れていくことで、英語活動への意欲や好奇心をより高めて、中学年以降の学習に向かっていけるようにしたい。

3 研究主題にせまるために

(1) 主体的な学び

単元の最後に発表をするという見通しをもたせることで、それぞれの活動に必然性をもたせるようにした。本単元では、歌やゲームを取り入れながら英語に親しみ、単元の最後にクイズ形式の発表を行うことで、伝えたい・もっと言葉を知りたい、という気持ちを高め、児童の興味・関心を惹きつける。

(2) 対話的な学び

興味・関心を惹きつけることで、「伝えたい」「知りたい」など児童の主体性を引き出し、学びに向かう姿勢につながると考える。さらに、クイズ形式の発表活動を通して、必要なスクリプト以外の言葉の活用を促すことで、対話的な学びへとつなぎたい。

(3) 深い学び

どのような既習事項が活用できそうか考えることを促し、実際に使う機会を設ける。

4 単元の指導目標

- ・主体的・対話的な活動を通して、外国語に親しみ進んで学習に取り組む。(学びに向かう力・人間性等)

5 言語材料

(1) 表現(児童の発話)

I have~. Hello. See you/Bye. Touch your ~.

(2) 語彙 (児童が使う語彙)

- ・体の部分 (head shoulder knee toe eye ear mouth nose neck arm hand chest back hip leg foot)
- ・動作 (turn bend raise wave clap thump arch wriggle kick stomp wiggle stand up sit down)

6 単元の評価規準

主体的に学習に取り組む態度	① 学習に興味をもち、主体的に学びに向かうことができる。 ② 学習に見通しをもち、計画的に学習することができる。
---------------	---

7 単元指導計画 (全 4 時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (○) 主題にせまるための手立て (◎)	評価
1	◆単元の見通しをもち、体の部分を表す表現に慣れ親しむ。 ○既習事項の確認。 ○単元の学習の流れを知る。 ○「Head, Shoulders」を歌う ○体の部分を表す、言い方を知り発音する。 ○ボディタッチゲームをする。 ○絵本「From Head to Toe」の読み聞かせを聞く。	主-①
2 1組	※8の本時を参照。	
3	◆既習を生かして、動物の特徴を相手に伝える。 ○既習事項の確認 (体の部位, 動物, 色) ○絵本「From Head to Toe」の読み聞かせを聞く。 ○ジェスチャーゲームをする。 ○動物クイズをする。 ○クイズに出す動物を決める。 ○発表の練習をする。	主-②
4 2組	※8の本時を参照。	

8 本時（全4時間の2時間目）

(1) 本時の目標

体をうごかしながら、英語を言ったり聞いたりすることができる。

1 組

主体的な学び

(2) 本時の展開

展開・時間	児童の活動 △児童のつまずき	指導者（T）の活動と使用英語例 ☆児童のつまずきに対する教師の支援	準備物 評価
Greeting 2分	○あいさつをする ○英語でリアクションする。 ・教師→児童		
Warming up 2分	○「Hello song」を歌う。	☆楽しく身振り手振りをつけながら、 元気よく歌うように声をかける。	CD
Today's goal 2分	体をうごかしながら、英語を言ったり聞いたりしよう。 ○「BEST」を確認する。		
		☆BEST(Big&Clear voice, Eye contact, Smile, Try)を確認する。	
Activity 1 10分	○「Head, Shoulders」を歌う。 ○歌に出てきた、部位を確認する。 ○ボディタッチゲームを行う。 (一斉で行った後に2人組で行う)	☆フラッシュカードを活用する。 ☆必要な語句を掲示することで補助として役立てる。	CD 主-① 行動観察
Activity 2 2 3分	○「hokey pokey」を歌う。 ○絵本「From Head to Toe」 ○歌に出てきた言葉の確認。 ○Simon says game (指示ゲーム)を行う。	☆動画を使い、映像と一緒に体を動かす。 ☆ジェスチャーを見せながら、児童と一緒に発音する。	DVD 主-① 行動観察
	Simon says game ルール ① 「Simon says～」と言った時のみ、その指示に従って動作をする。 ② 「Simon says」と言わなかったときは行わない。		
Reflection 5分	○本時のリフレクションを行う。	☆リフレクションカードの記入事項を確認する。 ☆数名の児童に感想を発表させる。	
Closing 1分	○Good bye song を歌う。 ○あいさつをする。	☆楽しく身振り手振りをつけながら、 元気よく歌うように声をかける。	

8 本時（全4時間の4時間目）

2組

(1) 本時の目標

動きや体の部位のヒントを相手に伝わるように発表し、動物クイズをする。対話的な学び

(2) 本時の展開

展開・時間	児童の活動 △児童のつまずき	指導者（T）の活動と使用英語例 ☆児童のつまずきに対する教師の支援	準備物 評価
Greeting 2分	○あいさつをする。 ○天気を聞く。		
Warming up 2分	○「Hello song」	☆楽しく身振り手振りをつけながら、 元気よく歌うように声をかける。	・CD
Today's goal 2分	○本時のめあてを確認する。 動物クイズをしよう。 ○「BEST」を確認する。	☆BEST(Big&Clear voice, Eye contact, Smile, Try)を確認する。	
Practice 10分	○前時までの復習をする。 ○発表の仕方を練習する。 △自信をもって話せない。 <発表の仕方> ★班ごとに前に出て、一人ずつヒントを言う。 全員：What's this? A1：I have long ears. A2：I have green eyes. A3：I have a short tail. A4：I am jumping. 全員：Who knows the answer? Raise your hands!! B1：It's a rabbit. A1：That's right!!	☆机間指導をしながら、苦手な児童と 一緒に言ったり、近くの児童に教えて もらったりする。	・動物の絵
Presentation 8分	○班ごとに動物クイズを出題する。	☆出題児童も解答児童も既習単語を使 ったときには、価値づけをする。 (Are you ready, Let me try, That's right, One time, I got it, Amazing, 等)	主-① 発表観察
Reflection 1 3分	○前半の発表について、後半の班は 答えることについてのリフレク ションを行い、全体で共有する。	☆リフレクションを共有し、Bグルー プの発表に生かすよう声をかける。 ☆修正点を洗い出し調整したり、良か ったことを価値づけたりする。 ☆HRTから修正点を伝える。	
Presentation 8分	○班ごとに動物クイズを出題する。		主-① 発表観察
Reflection 2 8分	○本時のリフレクションを行う。	☆リフレクションカードの記入事項を 確認する。 ☆数名の児童に感想を発表させる。	
Closing 2分	○Good bye song を歌う。 ○あいさつをする。	☆楽しく身振り手振りをつけながら、 元気よく歌うように声をかける。	・CD